

Press Release

平成 29 年 7 月 19 日

日本公認会計士協会

第 9 回「公認会計士の日」大賞受賞者について

賞の概要

日本公認会計士協会では、7月6日を「公認会計士の日」と定めており、これにちなみ、平成21年に「公認会計士の日」大賞を表彰制度として創設しました。

本賞は、①会計、監査等に対する社会的関心の向上に貢献した者、②公認会計士制度の普及に貢献した者、③公認会計士の社会的地位及び知名度の向上に貢献した者に対し、その功績が顕著な者を表彰する制度です。

第9回「公認会計士の日」大賞の選定に当たっては、公認会計士としての視点のみならず、広い視野に基づく多面的な選定を行うため、外部有識者を加えた選定委員会において行いました。

第9回受賞者

大 賞 (1名)

■加藤厚氏 (前国際会計士連盟・国際会計士倫理基準審議会委員・公認会計士)

選定理由：2014年1月から2016年12月まで国際会計士連盟の国際会計士倫理基準審議会のパブリック・ボードメンバーを務められ、特に国際的に注目を集めた「違法行為発見時の職業会計士の対応」に係るプロジェクトにおいては、タスクフォースのメンバーとして、守秘義務の遵守を超える「通報義務規定」をまとめあげました。この規定は、職業会計人が公共の利益を最優先して行動する指針を示したものであり、職業会計人の重要な役割を世界に示したと言っても過言ではありません。

こうした活動を、ボードメンバー就任時から現在に至るまで、研修会講師や執筆等を通して我が国に伝えてこられました。

これら国内外における倫理基準の維持・発展、及び国内の公認会計士への倫理教育普及に大いなる貢献したことを称え、「公認会計士の日」大賞を贈ることといたしました。

選定委員会委員

「公認会計士の日」大賞選定委員会委員 (敬称略)

委員長	釜 和 明	(公益財団法人財務会計基準機構 理事長)
委員	伊豫田 隆 俊	(甲南大学 教授)
委員	佐藤 淑 子	(日本 I R 協議会 専務理事)
委員	高 濱 滋	(日本公認会計士協会 副会長)
委員	林 敬 子	(日本公認会計士協会 常務理事)

以 上